



いずのくに

2006. 1

No.19

平成 18 年 1 月 1 日 発行



伊豆の国市 冬の風物詩

田中山の大根干し

12月、田中山では大根干しの作業に追われています。10日間ほど寒気干しされた大根は、ぬかと塩で20日間ほど樽漬けされ、お正月には、おいしい“浅漬けたくあん”として食卓に並びます。

おおきくな〜れ



渡邊 准也くん (平成 16 年 1 月 9 日生)

高行さん・結花さんの長男 (寺家)

「アンパンマンと唯菜お姉ちゃんが大好き!! 大きくなったら、アンパンマンみたいに強くなるんだ!!」
楽しみにしてるね。これからも、お姉ちゃんと仲良く元気に育ってね。



原 心優ちゃん (平成 14 年 1 月 29 日生)

昇二さん、恵子さんの次女 (富士見)

4人兄弟の末っ子で、お兄ちゃんも泣かせてしまうスーパーおてんば娘。名前のように優しい子になってほしいな。



牧野 大世くん (平成 14 年 1 月 18 日生)

勝広さん、静香さんの長男 (三福)

2つ年下の妹とケンカばかりだけど、本当はとっても仲良しなんです。大人になったら電車の運転手さんになるのが夢で、「世和(妹)を乗せてあげる」と張り切っているんですよ。大きな世界に向かって、出発進行!

お誕生日おめでとう!

2月号出場者募集

お子さん、お孫さんの誕生日の記念にいかがですか。応募いただいた方のお宅へ、広報担当者が取材にうかがいます。対象は、市内在住の2月生まれで2歳から4歳までのお子さんです。1月10日(火)までに電話またはメールでお申し込みください。応募者が多いときは、抽選とさせていただきます。

申込み 企画部総合政策課 電話 055 948 1414
seisaku@city.izunokuni.shizuoka.jp

編集後記

年末に交通安全講習会に参加しました。この地域は観光地なので、観光客が関係する事故が多いのだと、思っていました。逆でした。七割は地元の人々が原因だそう。皆さん、安全運転を心がけましょう。
我が家の蘭丸(ラブラドルレトリバー)は、何年経っても落ち着きのない犬で、来る人みんなに吠えて叱られます。でも人間なら還暦過ぎのおじいちゃん。今年主役だし、もっと優しくしようと思います。
十二年に一度まわってきた絶好のチャンス。自慢の我が子(飼い犬)を年賀状にするため張り切っていた友人。猫派の我が家では、モデルがズラリと顔をそろえているのに永遠に出番無し。
いいな、ワンちゃんは。

伊豆の国市人口

50,771人
男：24,538人
女：26,233人
世帯：19,089
平成 17 年 12 月 1 日 現在



伊豆の国市長
望月良和



明けましておめでとございませう。市民の皆様方には、ご家族様おそろいにて輝かしい新春をお迎えのことと拝察申し上げます。

伊豆の国市は、昨年の四月一日に「自然を守り、文化を育む、魅力ある温泉健康都市」を将来像として、誕生いたしました。

そして、この将来像を実現するために、次の六つの基本方針を掲げて、行政を執行してまいりました。

- 1、美しい自然に恵まれた快適な空間のまち
- 2、生き生き働く活気に満ちた産業のあるまち
- 3、未来を担う人を育み豊かな歴史・文化を築くまち
- 4、だれもがすこやか元気に生きるまち
- 5、住みたい訪れたいにぎわいのあるまち
- 6、みんなが主役、明日に向かって進むまち

旧三町の良さを最大限に活かしつつ、住民の皆様が真に「伊豆の国市」の市民として、一体感を持って融和が図られるよう進めてまいりますので、今年もよろしくお願いをいたします。

昨年も世界の各地で地震災害やハリケーンによる水害も発生し、悲惨な出来事や悲しい事件が多くありました。幸い私たちの近隣では台風による被害も少なく、安堵いたしております。本年も無災害、無事故を願

うものです。

さて本年は、丙戌、甲子から数えて六十干支の二十三番目、今年還暦を迎える人は、一九四六年（昭和二十一年）生まれの方で、いよいよ戦後生まれの「団塊の世代」と言われる時代の皆様が還暦を迎えます。

「戌」は昔から人とかかわりが深く、勇猛従順であると言われ、人間の大切なパートナーであり、「知恵」「勇氣」「誠実」の代名詞のような動物です。「犬も歩けば棒に当たる」は、いろはカルタの一枚目で、「たとえ才能や運がなくても、思いもよらぬ幸運に会う」と言われています。今年も、慎重な心配りのもとに、積極的な努力を惜しまず、良い年としたいものです。

平成十七年度は、旧三町の持ち寄り予算として、合併協議会の中でできあがってきたものですが、平成十八年度は、五万人規模の身の丈にあつた財政規模を堅持し、合併の意義に基づいた行政運営に心がけたいと考えておりますので、市民皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

結びに当たりまして、今年こそ明るい兆しの見えてくることを願ひ、地域経済に活力が生まれ、住民福祉の一層の向上を目指したいものです。

市民皆様方の旧に倍してのご指導ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、本年が実り多き年となりますことを祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

今年が戌年

今年が戌年です。

戌といえは「知恵」「勇氣」「誠実」の代名詞のような動物。昔話の「桃太郎」や「花咲爺」に登場するのも、そういう犬たちです。主人公が亡くなった後も毎日駅前を待ち続けた「忠犬八子公」のお話は有名です。

このように、犬は昔から、人間の大切なパートナーであつたわけですが、今でも、狩猟犬や牧羊犬、盲導犬や警察犬、そして、災害救助犬として、被災地などで活躍する場面を目にすることが多くなりました。

ところで、妊産婦の帯祝いには「戌の日」が選ばれるように、犬は安産、多産の象徴とされています。では、戌年に生まれた人はどのくらいかというところ、平成十七年一月一日現在の総務省による推計人口では、戌年生まれの九百八十三万人で、総人口の七・七%を占めています。これは、十二支のなかで十一番目、酉年に次ぐ少なさです。

新年のごあいさつ

伊豆の国市のさらなる発展



伊豆の国市議会議長
岩崎正義

輝かしい二〇〇六年の新春にあたり、謹んでお慶びを申し上げます。旧年中は、市政の推進にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

近年、台風が日本列島に上陸し、当市においても八月二十五日の台風十一号の襲来は、市内各所に被害をもたらしました。また、アメリカ本土でもたびかさなるハリケーンの襲来で甚大な被害をもたらし、大変な混乱がおきましたが、ようやく落ち着いたを取り戻そうとしております。

昨年四月一日、伊豆長岡町、菫山町及び大仁町が「伊豆の国市」として生まれかわり、新たなスタートを切りました。四月には市長選挙が行われ、私たち市議会も定数二十四名での市議会議員選挙が行われました。六月には初めての定例議会が開かれ、その中で平成十七年度の本予算が審議され、現在に至っております。

さて、国も地方も非常に厳しい財政状況の中、社会情勢では、景気も上向きと言われますが、実感できない

ものが現実であります。また、今後の国の「三位一体」改革がより一層推進され、地方自治体の権限と裁量が大幅に拡大し、真に必要な行政サービスを自己決定、自己責任において行うことが求められております。伊豆の国市においても、行財政改革を積極的に推進し、スリムな組織を形成し、行財政能力を備えた分権型社会に対応する自立した自治体を目指してまいります。

また、現在伊豆の国市総合計画の策定に入っておりますが、新市まちづくり計画の中では旧三町の特徴を活かした新市の将来像を「自然を守り、文化を育む、魅力ある温泉健康都市」と定めております。この将来像の実現に向かって議会、行政が一丸となり邁進したいと考えますので、市民の皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

今年も皆様にとつてより良い年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

「犬に論語」(どんなに道理を説いて聞かせても効果がなく、むだであるの意)、「犬の遠吠え」(臆病者が影で虚勢を張り、人の悪口を言うことのとたとえ)、など、「犬」が登場することわざはたくさんありますが、犬の「勇氣」や「誠実」さを表すようなことわざは、なかなか見当たりません。いろはカルタの一枚目は、「ご存知「犬も歩けば棒に当たる」。辞書によると、「何か物事をしようとする者は、それだけに何かと災難に遭うことも多い」、あるいは、「たとえ才能や運がなくても、何かやっついているうちには、思いもよらぬ幸運に会うこともある」という意味とも書かれています。

どちらの解釈をとるにしても、今年も、慎重な心配りのもとに、積極的な努力を惜しまず、関連間違いなしといきたいものです。



所得税の還付申告相談会

【問合せ】
三島税務署
電話 055 987 6711
市役所税務課
電話 055 948 2907

確定申告会場では、書類審査に時間がかかるので、混雑が予想されます。税務署や市では、書類審査をスムーズに行うため、還付申告者を対象に還付申告相談を行います。

相談対象となる人は、確定申告期間前ですが相談会場で申告書の記載・提出もできます。ぜひご利用ください。



税法改正等により、平成十七年分の確定申告をする人が増えることが見込まれています。例年と同様に開催される三島税務署による還付申告相談会と合わせて、市でも相談会を開催します。

所得税の還付申告をする人は、この期間を利用して手続きを済ませることをお勧めします。

相談会日程

三島税務署出張相談会

日程	時間	会場
平成 18 年 1 月 23 日(月) 平成 18 年 1 月 24 日(火)	10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 15:30	修善寺中央公民館 第 1・第 2 会議室
平成 18 年 1 月 25 日(水)		伊豆長岡庁舎 3 階第 1 会議室
平成 18 年 1 月 26 日(木) 平成 18 年 1 月 27 日(金)		函南町役場 2 階大会議室

三島税務署相談会

日時 平成 18 年 2 月 6 日(月) ~
3 月 15 日(水)
土・日を除く
9:00 ~ 12:00
13:00 ~ 17:00

所得税の還付申告はもちろん、その他確定申告全般を受け付けます。

会場 三島商工会議所
問合せ 三島税務署
電話 055 987 6711

伊豆の国市役所相談会

日時 平成 18 年 2 月 6 日(月) ~
2 月 15 日(水)
土・日を除く
9:00 ~ 12:00
13:00 ~ 16:00

会場の混雑状況によっては終了時間前に受け付けを締め切らせていただくこともあります。ご了承ください。

会場 伊豆長岡庁舎 3 階第 1 会議室
問合せ 市役所税務課
電話 055 948 2907

対象となる人

給与所得者で、医療費控除や住宅借入金等特別控除を受ける人
給与所得者で、年の途中で退職して年末調整ができない人
給与と年金収入、または年金収入のみの人

必ずご用意ください



平成 17 年分の給与と所得の源泉徴収票または公的年金の源泉徴収票（配偶者特別控除を受ける場合は、配偶者の所得がわかるものも必要）
還付を受ける金融機関の口座番号がわかるもの（本人名義の口座） 印鑑、筆記用具、計算機

持参していただく書類

医療費控除を受ける人

平成 17 年中に支払った医療費の領収書
高額療養費、出産一時金、保険金、損害賠償金などを受け取った場合はその金額のわかるもの
領収書は病院や診療を受けた人ごとに仕分けして金額を合計し、便箋やメモ用紙などに一覧に整理してください。

社会保険料控除を受ける人

国民年金・健康保険などの支払い金額のわかるもの
平成 17 年分の申告から、国民年金保険料については社会保険庁から送付される控除証明書の提示が必要になりました。
証明書などを紛失し納付金額がわからない場合は、社会保険事務所（電話 055 973 1444）へお問い合わせください。

生命保険料控除・損害保険料控除を受ける人

保険会社等が発行する控除証明書

障害者控除を受ける人

障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、市町村長が発行する障害者控除対象者認定書など（本人、扶養親族分）

住宅借入金等特別控除を受ける人

住民票の写し
家屋の登記簿の謄（抄）本
家屋の売買契約書（写）などで取得価格または請負代金を明らかにする書類
住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書
住宅ローンなどにその家屋の敷地のローンも含まれる場合は、その土地の登記簿謄（抄）本、契約書（写）などで土地の取得価格・年月日などを明らかにする書類
増改築などの場合は、上記のほか建築確認済証（写）、検査済証（写）、または増改築等工事証明書なども必要です。

平成 17 年分 所得税の確定申告

市で開催する所得税の確定申告全般の受け付けは、次のとおりです。
詳しくは、広報 2 月号でお知らせします。

会場 伊豆の国市役所 伊豆長岡庁舎、菰山庁舎、大仁庁舎
日時 平成 18 年 2 月 16 日(木) ~ 3 月 15 日(水)
9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 16:00 土・日を除く
問合せ 市役所税務課 電話 055 948 2907

申告書の提出は郵送でもできます。
郵送の場合は、記載事項や添付する書類に誤りがないか確認して、直接税務署へ提出してください。

郵送先 〒411 8551
三島市文教町 1 4 33
三島税務署
電話 055 987 6711

ご自宅のパソコンで、確定申告書が 24 時間いつでも作成できます。
国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」をご利用ください。画面の案内に従って必要項目を入力すると、簡単に所得税、消費税（個人）の確定申告書や青色決算申告書などが作成できます。プリンタで印刷（白黒可）したものをそのまま提出できますので、ぜひご利用ください。

国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp>
(確定申告等情報 確定申告書等作成コーナー)

障害者控除

おむつ代の医療費控除

障害者控除

本人または、扶養している人が六十五歳以上で、介護保険の要介護認定者の場合には、「障害者控除対象者認定書」の交付を受けることで、所得税・住民税の障害者控除を受けることができます（要支援認定の人は対象外です）。

障害の程度と控除額

要介護認定の状況により、障害者控除または、特別障害者控除を受けることができます。

障害の認定は平成十七年十二月三十一日現在の要介護認定状況によります。

なお、対象者が年の途中で亡くなる場合、亡くなられたときの状況によります。

控除の種類	所得控除額	
	所得税	住民税
障害者控除	27万円	26万円
特別障害者控除	40万円	30万円

控除を受けるには

認定書の交付申請をして、「障害者控除対象者認定書」の交付を受け、確定申告時にその認定書を提示して控除を受けてください。なお、交付申請には、印鑑を持参してください。

交付申請窓口

高齢者支援室（大仁庁舎内）
電話 0558(76)8009
伊豆長岡支所 市民サービス課
電話 055(948)2905
葦山支所 市民サービス課
電話 055(949)6800

発行期間

平成十八年一月三十日(月)～三月十五日(水)
期間外は、高齢者支援室でのみ発行します。
今年度から控除該当通知は送付しません。

問合せ

高齢者支援室 電話 0558(76)8009

おむつ代の医療費控除

要介護認定を受けている人で、おむつ代の医療費控除を受けるのが二年目以降の人については、医師が発行した「おむつ使用証明書」が無くて、市で発行された書類で医療費控除の対象と認められます。

対象

おむつ代についての医療費控除が二年目以降で、要介護認定者本人または、扶養している人

控除を受けるには

交付申請をして発行された書類を、確定申告のときに、おむつ代の領収書と一緒に添付してください。なお、交付申請には、印鑑を持参してください。

認定時の書類の記載状況により、その場で書類を発行できないことがあります。交付申請をする場合は、あらかじめ電話でお問い合わせください。

交付申請窓口

認定時の書類の確認が必要になりますので、高齢者支援室（大仁庁舎内）でのみ受け付けとなります。

問合せ

高齢者支援室 電話 0558(76)8009



ごみの分け方・出し方再点検

【燃やせるごみ編】

広報七月一日号で燃やせるごみの出し方についてお願いをしました。依然として正しく分別できていないものがあります。

写真のように、燃やせるごみの袋の中にレジ袋やお菓子の袋などの「プラスチック製容器包装」や「ペットボトル」、カレーや薬の紙箱などの「紙製容器包装」を入れて出されているものがあります。

「ごみを正しく分別し、燃やせるごみの減量化にご協力ください。また、プラスチック製容器包装やペットボトル、紙製容器包装など資源として活用できるもののリサイクルにも再度ご協力をお願いします。」

なお、分別のできていないものは、連絡票を貼り、積み残しをすることで皆さんに正しい出し方をしていただくよう連絡をしています。皆さん、きちんと分別をするよう心掛けます。

問合せ クリーン課
電話 055(949)6805



混合ごみ
分別がきちんとされていません。



混合ごみの中身を
開いて分別して
みましょう。



プラスチック容器包装
「プラスチック容器の日」に出してください。



紙製容器包装
「紙の日」に出してください。



ペットボトル
「カンの日」または「ピンの日」に出してください。

禁煙チャレンジ

「禁煙したいけどひとりでは自信がない」、「禁煙に失敗したことがあるから、無理かも…」などと思っている皆さん、保健師は、そんな皆さんの禁煙のお手伝いをします。

喫煙している人はしていない人に比べて四〜五倍肺がんになりやすく、また、「禁煙するとその時点で細胞のガン化が止まる」と言われ、がん・脳卒中・心筋梗塞など、生活習慣病の危険も確実に減らすことができます。

この機会に一緒に禁煙チャレンジしてみませんか？

コース1 禁煙チャレンジ教室

日時 平成 18 年 1 月 12 日(木) 19:00 ~
平成 18 年 1 月 18 日(水) 13:30 ~

両日とも同じ内容です。都合のよい日に参加してください。

会場 市役所大仁庁舎 2階第2会議室

内容 たばこ検査(あなたの息の一酸化炭素濃度を計測)、禁煙成功者の話(禁煙してよかったこと、禁煙のコツは?)、禁煙仲間を作ろう!

申込み 前日までに電話でお申し込みください。

コース2 禁煙個別相談

初回は、15~30分程度の面接(たばこ検査・禁煙開始日の設定など)を行い、その後は、相談者の状況に合わせて相談の回数や方法(電話・手紙・メールなど)を決めて禁煙の手助けをします。

申込み 平成 18 年 1 月 17 日(火)までに電話でお申し込みください。

問合せ 健康づくり課 電話 0558 76 8014

伊豆の国市 消防団出初め式



訓練披露や団員表彰のほか、全分団による一斉放水が行われます。

日時 平成 18 年 1 月 8 日(日) 13:30 ~
一斉放水は、15:00 ごろから千歳橋付近河川敷にて行います。

会場 葦山運動公園多目的グラウンド

問合せ 安全対策課 電話 055 948 1412

鶴ばらい祭

平成18年
1月28日

伊豆長岡温泉三大祭のひとつ「鶴ばらい祭」が行われます。夏から練習を重ねてきた地元中学生による「鶴踊り」、芸妓連による「春の舞」などが行われます。ぜひご覧ください。

日時 平成18年1月28日(土) 14:00 ~ 17:40
会場 アクシスかつらぎ
内容 お琴の生演奏とお抹茶接待(お菓子つき500円)、演芸会、もちまき など
入場料 無料
問合せ 伊豆の国観光協会 電話 055 948 0304



わたしに **お名前つけてね!**

「げんじ丸」のお友達、鶴の女の子がデビュー。この子のお名前を募集します。

締切り 平成18年1月20日(金) 13:00まで

応募方法 専用応募用紙、または紙に「新しい名前」と住所、氏名、電話番号を書いて窓口へ提出するか、FAXで下記までご応募ください。どなたでも何通でも応募可。

表彰 最優秀賞1点・優秀賞2点・佳作数点

発表 平成18年1月28日(土) 鶴ばらい祭会場

応募先 伊豆長岡町商工会(アクシスかつらぎ内)等

問合せ 伊豆長岡町商工会 電話 055 948 5333 FAX 055 947 2389



温泉まんじゅう 詰合せ販売!

当日 14:30 からアクシスかつらぎ内で温泉まんじゅう詰合せ300箱の限定販売があります。

価格 700円 (あさ香、あやめ園、いいじま、佳月園、黒柳、つず美、紅粉屋、豆樹、桃園、柳月の温泉まんじゅう各1個+まゆ玉1個)

問合せ 観光商工課 電話 055 948 1480



平成18年度

市生涯学習塾 講師募集

教えるよろこび 体験しませんか?

伊豆の国市では、生涯学習の浸透・発展による市民の多様な学習ニーズに応え、また「学ぶ」「教える」両面の生きがいを実現する場として、来年度も講師・受講生が参画して運営する市生涯学習塾を実施します。開設する講座は公募し、選考の上で決定します。

自分の特技を生かして教えることを楽しみたい、という人のご応募をお待ちしています。



期間 平成十八年五月下旬から平成十九年三月上旬まで

会場 市内社会教育施設

ジャンル 政治・宗教・営業活動を伴わないものに限ります。また、危険を及ぼすもの、極端に高額な経費を要するもの、市主催にふさわしくない内容のものなどについては、お断りすることがあります。

開講条件 年間の講座回数は二十回までとします。会場の手配および塾生の募集・抽選事務は社会教育課が行います。受講料は市の定める額とし、経費は別途徴収とします。

応募資格 開講後は、各講座の自主運営を基本とします。公認資格の有無等は問いません。自主的に講座を開設し、講師を勤めていただける人ならばどなたでも応募できます。



問合せ 社会教育課 電話 055 949 6809

申込み 平成十八年一月三十一日(火)までに社会教育課窓口、または電話でお申し込みください。

平成17年度 レクリエーション・スポーツ教室 【自由参加】

ミニテニス・ソフトバレー

気軽に楽しむことのできる軽スポーツで日ごろの運動不足を解消しましょう。未経験でも大丈夫です。友達同士で、家族で楽しく参加してみませんか。個人での参加も歓迎します。

日時 平成18年1月14日、28日、2月11日、25日、3月11日、25日 第2・4土曜日(全6回) 19:30 ~ 21:00

会場 葦山小学校体育館

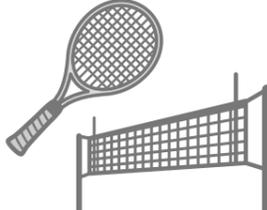
受付 当日会場にて受付

持ち物 体育館シューズ、運動のできる服装、タオル、飲物等

参加料 無料

指導者 伊豆の国市体育指導員

問合せ 社会教育課 電話 055 949 6809



ファミリーバドミントン

ファミリーバドミントンは小学生から高齢者まで楽しめるニュースポーツです。友達同士で、家族で楽しく参加して、一緒に心地よい汗をかきませんか。

日時 平成18年1月16日、23日、30日、2月6日、13日、20日、27日 毎週月曜日(全7回) 19:30 ~ 21:00

会場 長岡体育館

受付 葦山庁舎内社会教育課にある申込用紙に記入し、提出。当日会場でも受付可能

持ち物 体育館シューズ、運動のできる服装、タオル、飲物等

参加料 無料

指導者 伊豆の国市体育指導員

問合せ 社会教育課 電話 055 949 6809



マタニティクラブ

この教室は、これからお父さん、お母さんになる皆さんのための教室です。元気な赤ちゃんを産むため、またお友達をつくり育児不安を少しでも軽減できるように、ぜひ、ご参加ください。夫婦での参加も大歓迎です。

日時 平成18年1月24日(火) 11:00 ~ 15:00
調理実習と試食、妊娠中から歯を大切に、交流会、医師講話
持ち物：母子手帳、エプロン、タオル、歯ブラシ、手鏡
平成18年1月31日(火) 19:00 ~ 20:30
赤ちゃんのお風呂の入れ方、妊婦さんを体験してみよう
持ち物：母子手帳、テキスト

会場 いずれも葦山保健センター

参加費 無料

申込み は平成18年1月20日(金)までに、は当日までに電話でお申し込みください。次回は4月を予定。

問合せ 健康づくり課 電話 0558 76 8012



第6回 静岡県市町村対抗駅伝競走大会 やったぞ！初出場で見事入賞

市の部 9位



第9区 原壮俊さん



第8区 山口真理さん



第7区 高安由姫さん



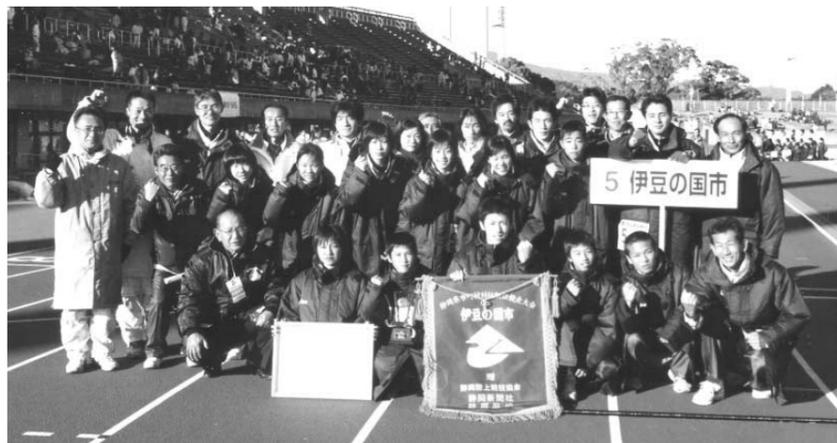
第6区 中安祐太さん



第10区 水口明士さん

コース	1区 (3.72 km)	2区 (1.86 km)	3区 (5.26 km)	4区 (5.81 km)	5区 (4.34 km)
部門	高校生女子	小学生	40歳以上	高校生男子	一般女子
氏名	黒田 真央	和田 有紀	梅原 進	久保田 瞬	西尾 愛美
通過タイム	11:52 (3)	18:09 (5)	34:55 (2)	53:20 (5)	1:07:51 (2)
区間タイム	11:52 (3)	6:17 (10)	16:46 (8)	18:25 (14)	14:31 (3)
コース	6区 (3.76 km)	7区 (3.02 km)	8区 (4.67 km)	9区 (4.31 km)	10区 (5.445km)
部門	中学生男子	中学生女子	高校生以下女子	高校生以下男子	一般男子
氏名	中安 祐太	高安 由姫	山口 真理	原 壮俊	水口 明士
通過タイム	1:19:54 (3)	1:31:40 (7)	1:50:25 (9)	2:04:08 (8)	2:21:26 (9)
区間タイム	12:03 (10)	11:46 (22)	18:45 (20)	13:43 (3)	17:18 (19)

()内は市の部 26 チーム中の順位と区間順位



レース終了後に行われた小学生のタイムレース。鈴木健吾さん(写真右)が出場し、記録は5分9秒12でした。



12月3日、第6回静岡県市町村対抗駅伝競走大会が静岡県庁前をスタート、県営草薙陸上競技場をゴールに行われました。8月から練習を重ねてきた選手たちが、ゴールを目指してタスキをつなぎました。

結果は、2時間21分26秒で、市対抗の部で9位、初出場で見事、入賞することができました。レースでは、選手一人ひとりが持ち前の実力を発揮し、前半の勢いを懸命に維持。ゴールの瞬間、スタンドで応援していた人たちは、感動で大歓声をあげていました。

選手をはじめスタッフ、保護者の皆さん、おめでとうございます。また、応援していただいた皆さん、ありがとうございました。



市の部9位の賞状とトロフィー



県庁前、号砲とともに郷土の声援を受け、一斉にスタート！



第3区 梅原進さん



第1区 黒田真央さん
(写真中央)



第2区 和田有紀さん



第5区 西尾愛美さん



第4区 久保田瞬さん

ついにきました
イチゴの季節



大粒で甘く、新鮮なイチゴを堪能する参加者

十二月十四日、江間いちご狩り組合(菊地白組合長)のいちご狩りがオープン。当日は、もくせい苑利用者などを招待して、いちご狩り体験をしてみました。参加者は、新鮮なイチゴの歯ごたえを堪能しました。

なお、一月二日(月)からは、伊豆長岡いちご狩り組合、葦山いちご狩り組合のいちご狩りもオープンします。開園期間はいずれも五月上旬まで。皆さんも伊豆の国市のおいしいイチゴを食べに、出かけてみませんか。

江間いちご狩り組合
電話〇五五(九四八)一一一五
伊豆長岡いちご狩り組合
電話〇五五(九四八)六一六〇
葦山いちご狩り組合
電話〇五五(九四九)八二二五

ごみは資源だ!

十一月二十六日、葦山福祉センター駐車場で、「リサイクルまつりin伊豆の国」を行いました。このイベントは、自分たちを取り巻く身近な環境問題やごみ問題を、展示や実演を通して見直してもらおうのがねらい。会場内では、「ナンでもカンでもコンクール」の作品展示やフリーマーケット、ステージではゴミの分け方選手権やリサイクルファッションショーなどを行いました。

また、まつりのメインでもあるリサイクル品の抽選会は、多くの希望者で賑わい、大盛況でした。



多くの人で賑わったリサイクル祭り会場

おいしいそばで
温まってる

十二月十一日、浮橋公民館広場・駐車場で、「そばの里まつり」(浮橋区そばの里まつり実行委員会主催)が開催されました。このお祭りは、ソバの産地・浮橋恒例の収穫祭で、そばや猪肉カレー、もち、農産物の販売、豚汁サービスなどが行われました。

当日は曇りで冷え込みましたが、市内外から訪れた多くの人々は、会場のおちこちで温かいそばや豚汁をすすり、冬の味を満喫しました。



一杯 200 円のそばに多くの人が並んだ会場

児童の絵画や書道
約千点を展示



色とりどりの絵画や生き生きとした書道を展示

十二月四日、あやめ会館で、市内小学生の絵画と書道の作品展「MOA美術館伊豆の国児童作品展」(MOA美術館文化財団・作品展実行委員会主催、市教育委員会共催)を開催しました。会場では、応募により集めた小学生の書写・絵画約千点を展示し、多くの人の目を惹きました。

主な受賞者は次のとおり。

- 【MOA美術館奨励賞】
- 絵画…柿島雄乃介(葦山4年)
- 書写…小澤玲美(長岡北2年)
- 【市長賞】
- 絵画…木村巴香(葦山1年)
- 書写…遠藤更菜(長岡北3年)
- 【市教育長賞】
- 絵画…安井義成(葦山6年)
- 書写…山口愛佳(長岡南6年)

お姉さん&
三びきのこぶた



お姉さんやぬいぐるみのショーは大盛況

十二月十一日、葦山時代劇場で、「コンサート&メルヘン劇場」を開催しました。入場無料ということもあり、公演は二回とも満席でした。

内容は、うたのお姉さん・渡辺かおりさんのファミリアコンサートと、劇団こぐま座のぬいぐるみ人形劇・三びきのこぶたの二部構成。合計約八百人の来場者は、出演者と一緒に歌ったり、手拍子をしたりと、楽しいひとときを過ごしました。

公演後のアンケート結果は、大盛況で、再演を希望する声も多く聞かれました。

デュオが奏でる
美しい旋律



大村さん(左)と久保さん(右)のピアノ競演と望月さんの語りは来場者を魅了

十一月二十六日、アクシスカつらぎで、レクチャーコンサート「アクシスのタペパード18〜ピアノデュオ編」を行いました。

「誰でも気軽に音楽を楽しむ」をコンセプトに行われたこのコンサートに、約二百二十人が来場し、出演者の久保正子さんと大村奈緒美さんの息の合った素晴らしいピアノデュオと、望月智代さんの童話の語りに、来場者は魅了され、土曜の夜の楽しいひとときを過ごしました。

次回は、一月二十一日(土)十九時からアクシスカつらぎで開催します。

毎年恒例
秋の大収穫祭

品評会で出品された農産物即売には、今年も長蛇の列



十一月二十日、大仁庁舎とJA伊豆の国田中支店、田京駅西商店街で、「大仁産業祭」を開催しました。開会式では、前日の農産物品評会で優等賞に輝いた三十人のうちの代表者が表彰され、出品農産物は午後には即売し、良質な地場産品を求める人々で賑わいました。

やきそばやドーナツなど約三十店が出店し、バター作り体験や木工教室、起震車による地震体験などが来場者の関心を集めていました。

また、慈恵保育園児の鼓笛隊やもちまきも行われ、イベントに花を添えました。

「音楽の広場」で合唱する葦山小児童



「わたしの主張」で発表した小中学生

音楽の広場
わたしの主張

十一月二十日にアクシスカつらぎ大ホールで、「音楽の広場・わたしの主張発表大会」を開催しました。これは、十一月の全国青少年健全育成強調月間にあわせ、実施したものです。

約七百人の観覧者の前で、第一部の「音楽の広場」では、大仁中学校・葦山小学校・葦山中学校・長岡中学校の児童・生徒が、合唱や吹奏楽、和太鼓を披露しました。第二部の「わたしの主張発表」では、市内各小中学校の代表者十人が、身近な体験を通して感じたことや将来の夢などを、自分の言葉で発表しました。

入場
無料

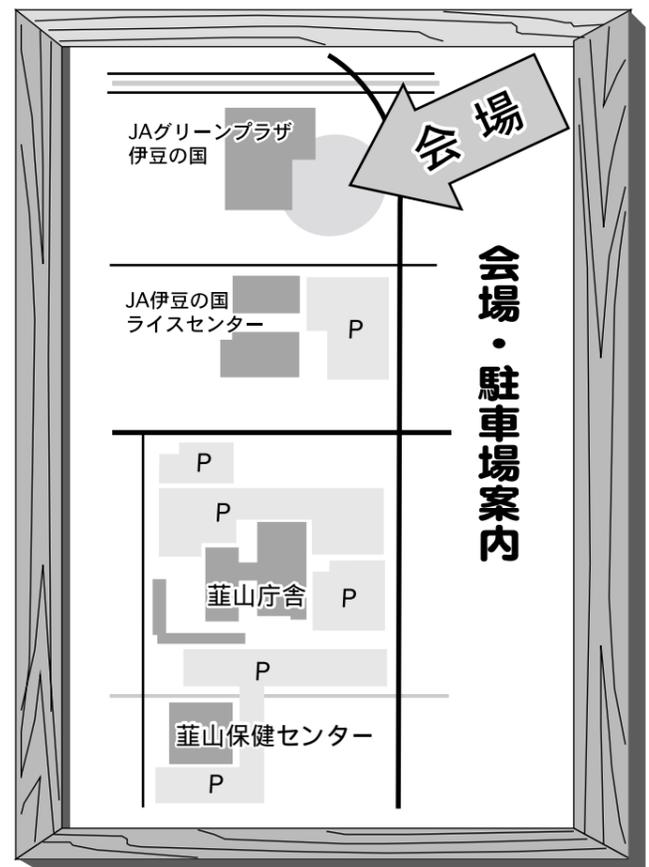
JA伊豆の国 畜産まつり

平成17年度 葦山農業まつり



1月14日(土) **雨天決行**
9:30 ~ 14:30
JAグリーンプラザ伊豆の国
*JA伊豆の国畜産まつり 10:00 ~ 12:00

今年も「葦山農業まつり」を「JA伊豆の国畜産まつり」と同時開催します。日ごろ農家の皆さんが丹精込めて作ったイチゴをはじめとする農作物や牛乳などの無料配付や販売、ステージイベントなどがあります。また、イチゴジャム作り教室や花の寄せ植え教室などの体験型イベントや目玉である品評会出品のイチゴ販売、いちごチャリティーも行います。皆さん、ぜひご家族そろってお出かけください。



JA伊豆の国畜産まつり

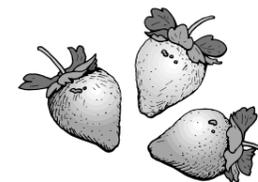
バター作り体験教室、シチュー、牛乳の無料配付、牛乳、ヨーグルト、プリン等の販売、ロールケーキなど

問合せ 葦山支所地域振興課
電話 055 949 6802



ステージイベント

- 9:30 開会式 (市長、議長、JA組合長あいさつ)
- 10:00 品評会表彰式
- 10:30 いちごマイスターを捜せ
- 11:00 修善寺工業高校郷土芸能部(和太鼓)
- 11:45 大抽選会(午前の部)
- 12:40 新春祝い餅のもちまき
- 13:30 イチゴチャリティー
- 14:10 大抽選会(午後の部)



体験イベント

- 10:15 ~ 11:00 イチゴヨーグルト作り教室(無料)
 - 11:15 ~ 12:00 イチゴジャム作り教室(200円)
 - 10:30 ~ 11:30、13:00 ~ 14:00
イチゴ狩り体験ツアー(1000円)
ミニトマトもぎ取り体験ツアー(無料)
- 会場で参加整理券を配布する予定です。
花の寄せ植え教室は随時行います。

イチゴ販売促進PRイベント

- 12:00 ~ イチゴ販売
- 13:30 ~ いちごチャリティー

販売

焼きそば、焼きイモ、煮込みおでん、カレー、焼き鳥、おにぎり、しし鍋、チョコイチゴ、地ビール、地場野菜、花 など

無料配布

エコ米おにぎり、ゆで卵、有機堆肥など

都合により、内容が変更になる場合があります。ご了承ください。

温泉と健康

第8回 温故知新

伊豆の国市は将来像を「自然を守り、文化を育む、魅力(ゆめ)ある温泉健康都市」と決めました。このコーナーでは「温泉と健康」について、各分野、様々な角度から紹介していきます。



福安喜 (南江間)
白寿医療学院柔道整復学科・学科長。医療系専門学校で柔道整復学科の講師として活動する一方で接骨院を開業。柔道整復師、はり師、きゅう師。

柔道整復師とは、少し近寄りにくい名称だと思われがちが、「ほねつぎ」「接骨院」「整骨院」と言えば理解しやすいかも知れません。柔道整復師は、江戸時代から今日まで続いてきた伝統的な地域医療であり、四肢外傷の専門の医療人として活躍し、骨折はもちろん関節の脱臼、打ち身、打撲とけがに対しては専門性を最も発揮した分野です。

また、柔道整復師は、柔道という名前のとおり、日本を代表する武術である柔道の技

術を取り入れた治療法で、柔道愛好者が自らの力でけがの回復を図る姿は、まさしくスポーツ医学のバイオニアであり、今やすっかり世界語になったJUDOと密接な関係があります。日本の伝統文化がスポーツとして礼節として国際貢献しているのは誇りに思っています。

年齢者の運動機能の向上を目標とした、きめ細かなサービが行われています。高齢者にとって、街の中に点在する少しの段差は、転倒の原因となるだけでなく、踏み越えることさえ困難な場所となり、生活に支障を来す場所となつていきます。高齢者は、長く住み慣れた生活環境で生活することにより、心が安定し穏やかな気持ちになることが医学的に確認されています。このことを踏まえると、高齢者が少しでも生活しやすい環境を提供するために、街の中の段差解消や、手すり等の設置が当たり前になってきます。しかし、いくら生活環境が改善されても、高齢者になれば身体のおちらこちらに障害が出るのは否めません。とりわけ、腰やひざの痛み、肩の痛みなどの四肢運動器疾患が多く見られます。すべてが何もないと言つのは期待できなくとも、日常生活に支障をきたさないのが大概の皆さんの願いではないでしょうか。

力強化訓練等がありますが、一般的には加減や要領が分からないと思います。柔道整復師の役割は、このような人に対してより身近な医療人として、また、地域医療人の一員として微力ながら貢献できるものと確信しています。歌にもあるように、温泉は万病を治すことができるが、恋の病だけは治すことができないと、日本人は昔から温泉に対して、大変親しみをもっているようです。

また、海外でもヨーロッパのドイツでは、日本と同じようにクアハウスがあり、そこでは、けがや病気の回復に温泉が盛んに利用されており、そこで働く人々も日本のマッサージや按摩する人と同じように機能回復の手助けをしています。洋の東西を問わず、病気の回復が温泉と共通しているのも非常に興味深いことです。温泉の効能は各地で異なるようですが、日本全国あちらこちらに温泉が湧き出ています。温泉は、それぞれの人々に癒しを与える部分は大きいと考えます。地域社会に貢献できる人材、常識があるのももちろん、弱い人の心が読める医療人を育てることを目指すだけでなく、温泉地、伊豆の国市から常に最高の医療情報を発信したいと思っています。

問合せ 温泉健康都市推進室
電話 055 948 1413

今月の
新着本



「カラオケを發明した男」
大下英治
河出書房新社
世界の夜を変えタイム誌で「20世紀で最も影響力のあった日本人6人」に選ばれた井上大佑の七転び八起きの半生をカラオケの歴史とともに描くノンフィクション・ノベル。【中央図書館所蔵】



「恋せども、愛せども」
唯川恵
新潮社
家族とはなんなのだろう。故郷や実家は心の拠りどころとなるのだろうか。血の繋がらない4人家族の恋と仕事、結婚を通して家族の絆をあたかく描く。【長岡・葦山図書館所蔵】



「いのちの日記」
柳澤桂子
小学館
35年以上におよぶ病との闘いの年月。その間、苦しみ、孤独に疲れきった心で手探りしながら形づくってきた著者なりの信仰と、こころの軌跡を綴る。【長岡図書館所蔵】



「まんまるおつきさまをおいかけて」
ケビン・ヘンクス
福音館書店
子猫には満月が「ミルクの入ったお皿」に見える。好奇心いっぱいの子猫はどこまでも追いかけていくが…。本年コルデコット賞受賞の傑作絵本。【葦山図書館所蔵】



「きみの友だち」
重松清 / 新潮社
友だちはとても大切な「他人」。嬉しいこと、つらいことがいっぱいあって初めてそれがわかる。衝突や傷みや喪失を乗り越えて輝いていく「友だちという関係」を描く長編小説。【長岡・葦山図書館所蔵】



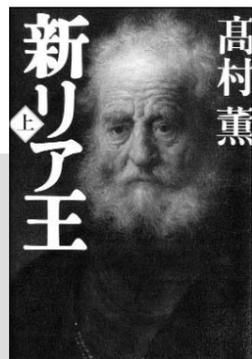
「女教皇ヨハンナ 上・下」
ドナ・W・クロス
草思社
西暦814年、ドイツの小さな村にヨハンナは生まれた。カトリック教会の公式記録から抹消された男装の女教皇。伝説のヒロインが歴史の闇から解き放たれる。【中央・長岡図書館所蔵】



「告白」
チャールズ・R・ジェンクス
角川書店
韓国駐留米軍兵だった彼が北朝鮮へ渡った理由、曾我ひとみさんとの出会い、拉致の実態と他の被害者の消息…。長い沈黙を破る衝撃の手記。【中央・長岡・葦山図書館所蔵】

問合せ

【中央図書館：電話 0558 76 5566】
休館日 1月1日(日)～4日(水)・9日(月)・10日(火)・16日(月)・23日(月)・27日(金)・30日(月)
【長岡図書館：電話 055 947 2364】
休館日 1月1日(日)～1月5日(木)・9日(月)・27日(金)
【葦山図書館：電話 055 949 8605】
休館日 1月1日(日)～4日(水)・9日(月)・16日(月)・23日(月)・27日(金)・30日(月)



「新リア王 上・下」
高村薫 / 新潮社
「晴子情歌」で母と向き合って10年、代議士の父・榮は王座を追われた。彰之は禅僧になり、長い年月を経て初めて雪の草庵で父と対座する。父子の魂の対決を描く長編小説。【中央・長岡・葦山図書館所蔵】



「きみに読む物語」
もうひとつの愛の奇跡
ニコラス・スパークス
アーティストハウス
仕事一筋に生きてきたウィルソン、56歳。妻との生活に危機が訪れた男が、妻の愛を取り戻すまでの軌跡を描いた「きみに読む物語」の続編。【中央図書館所蔵】



「わたしたちの帽子」
高樓方子
フレーベル館
5年生進級を前にした春休みの間だけ古いビルで暮らすことになったサキ。階段や廊下が奇妙につながるそのビルでサキが出会ったのは…。帽子が鍵となる物語。【長岡・葦山図書館所蔵】

おすすめの一品

第二回企画展

伊豆の国の文学

美しい自然と貴重な文化遺産に恵まれた伊豆の国市は、文学作品を書くうえでもその素材に事欠かない所です。これまで、多くの著名人が訪れ、小説・随筆・紀行文・俳句・短歌など多彩な作品を残しています。また、市内からも著名人が出ており、中央の文壇にも劣らない優秀な作品があります。

今回の「伊豆の国の文学」では、伊豆の国市を舞台にした作品を書いた作家・文学者を取り上げました。文学を通して、伊豆の国の魅力を再発見できる企画展です。どうぞご覧ください。

日時 平成18年1月7日(土)～3月31日(金)
9:00～17:15 月曜休館

会場 大仁市民会館1階ロビー

内容 小説 ()内は著書名
永井路子(北条政子:大河ドラマ「草燃える」の原作) 杉本苑子(花児とその兄) 太宰治(斜陽) 松本清張(天城越え) 橋本英吉(富士山頂:守木に在住していた) 短歌
与謝野寛(鉄幹) 窪田空穂、穂積忠(吉田生れ)

入場料 無料
問合せ 社会教育課 電話 055 949 6809

今年の干支は戌
こまいぬ
狛犬

問合せ 社会教育課
電話 055 949 6809
その9

文化財通信

今年の干支は戌(犬)です。これにちなんで、今回は、狛犬を紹介いたします。

狛犬は駒犬、高麗犬、胡麻犬とも書き、神社の境内に一對で置かれています。写真は、田京の広瀬神社に置かれている狛犬です。
悪霊が入って来るのを防ぎ、神社を守護するものとされています。向って右は口を開けた阿形を表し、左側は口をむすんだ吡形を表しています。最初と最後、すなわち万物を意味しています。阿吡の呼吸とは、息を吐くことと吸うことで、ここからきた言い方です。
悪霊を防ぎ、守護してくれる狛犬の戌年、今年がよい年



口をむすんだ吡形

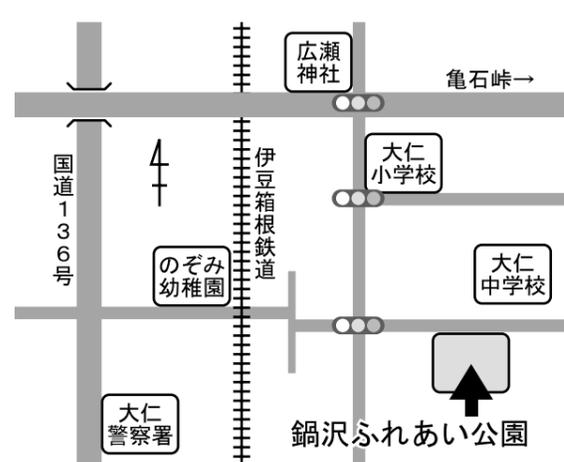


口を開けた阿形

でありますように。

オープン 鍋沢ふれあい公園 野外冒険広場

鍋沢ふれあい公園に野外冒険広場がオープンします。公園というと、芝生広場、遊具、休憩所等が整備されているイメージがありますが、この野外冒険広場は、何も手を加えていない自然のままの小高い丘を遊び場として開放するものです。広場の中では、穴を掘ったり、竹を切ったり、木によじ登ったりと、利用者の好奇心と冒険心で遊びの幅は無限大に広がります。
一部の制限(責任者を付けること、火の使用を禁止すること等)はありますが、基本的には皆さんの創意工夫で自由に利用することができます。
利用希望の場合は、申し込みが必要です。



利用開始 平成18年1月4日(水)～
申込み 大仁支所市民サービス課窓口
問合せ 社会教育課 電話 055 949 6809
環境政策課 電話 055 949 6804



テキサスの奇跡

長岡演劇サークル・劇団DANの第3回冬公演。愛と笑いの西部劇「テキサスの奇跡」をお届けします。

日時 平成18年1月15日(日)

【1回目】開場13:30 開演14:00

【2回目】開場17:30 開演18:00

会場 葦山時代劇場
大ホール(全席自由)

チケット 大人 1,000円
高校生以下 500円

問合せ 葦山時代劇場
電話055 949 8600

アクシス芸術祭まゆ玉展示

心を込めて作り上げた「まゆ玉飾り」をお楽しみください。

日時 平成18年1月24日(火) ~ 29日(日)

9:00 ~ 16:30

会場 アクシスかつらぎ
多目的ホール

入場料 無料
まゆ玉づくり体験もあります(参加料200円)

問合せ アクシスかつらぎ
電話055 948 0225

与話情ない浮名横櫛

葦山時代劇場付属劇団の第9回定期公演。藤田弓子主演の元気で歌舞伎好きな“とめばあちゃん”とその家族のきずなをテーマとした笑いあり、涙ありの痛快人情ホームドラマ。

日時 平成18年1月28日(土)

開場18:30 開演19:00

平成18年1月29日(日)

開場13:30 開演14:00

会場 葦山時代劇場
大ホール(全席指定)

チケット 一般 2,000円
高校生以下 1,000円

問合せ 葦山時代劇場
電話055 949 8600

アンダルシア~情熱の瞬間~

スペインからミゲル・アンヘルフラメンコ舞踊団がやって来ます。ステージから迫りくる熱き躍動と興奮は、いつしか感動の涙さえ誘います。

日時 平成18年2月26日(日)

開場14:30 開演15:00

会場 葦山時代劇場
大ホール(全席指定)

チケット 1階席 4,000円
桟敷席・2階席・中2階席 2,500円

未就学児は入場できません。

問合せ 葦山時代劇場
電話055 949 8600

めざましクラシックスコンサート

人気ヴァイオリニストの高嶋ちさ子とフジテレビアナウンサー軽部真一が共同プロデュースするシリーズコンサート。ゲストは沢田知可子です。お楽しみに。

日時 平成18年3月12日(日)

開場14:30 開演15:00

会場 アクシスかつらぎ
大ホール(全席指定)

チケット S席3,500円
A席2,500円

平成18年1月14日(土)からチケット発売開始(各庁舎は、1月16日(月)から発売開始)

未就学児は入場できません。

問合せ アクシスかつらぎ
電話055 948 0225

伊豆の国Fleaマーケット

日時 平成18年1月15日(日)

9:00 ~ 14:00(受付8:00~)

会場 アクシスかつらぎ
ふれあい広場

出店の申込み
住所・氏名・電話番号・希望ブース(1ブース500円:1人2ブースまで)・売の商品を記入し電話かFAXで下記へ申し込み

問合せ・申込み 伊豆の国観光協会
電話055 948 0304
FAX055 948 5151

ふじのくに「食感フェア」

ふじのくに「食感フェア」東部まると市を開催します。県東部地域で生産・加工された農林水産物・加工品など多彩な食材の即売会(と商談会)です。地元で採れた食材を活かした「ふじのくに地産地消弁当」コンクールの入賞作品の展示・販売もあります。

日時 平成18年1月27日(金)

12:00 ~ 15:00

28日(土)10:00 ~ 15:00

会場 キラメッセぬまづ

入場料 無料
駐車場あり(300台)

問合せ 県東部農林事務所
電話055 920 2161

県芸術祭優秀作品特別展

静岡県芸術祭美術部門の美術展、書道展、写真展で入賞した作品を一室に集め、展示します。

日時 平成18年1月18日(水) ~ 23日(月)

10:00 ~ 20:00
(最終日は16:00まで)

会場 イシバシプラザ4階ホール
(沼津市高島本町15)

入場料 無料

問合せ 県教育委員会文化課
電話054 221 3159

教育講演会and教育相談会

東部地区盲・聾・養護学校特別支援教育ネットワークでは、地域の皆さんを対象に教育講演会と教育相談会を行います。

【講演会】

日時 平成18年1月27日(金)

10:00 ~ 12:00

会場 沼津市立図書館4階
視聴覚ホール

テーマ 将来を豊かに生活するための就学を考える

講師 心身障害者小規模授産所「プラザティンクル」芦澤晴巳所長、「ジョブネット原」植松弘義所長

公共の交通機関をご利用ください

【相談会】

日時 平成18年1月24日(火)~ 27日(金)13:00~16:00

会場 東部地域交流プラザ
パレット3階

申込み 教育相談のみ事前に電話またはFAXで申し込み

問合せ 県立沼津養護学校地域支援課 小黒
電話055 966 0980
FAX055 967 5704

東部養護学校PTAバザー

日時 平成18年1月27日(金)

10:30 ~ 11:45

会場 東部養護学校体育館
スリッパと買い物袋をご用意ください。

問合せ 県立東部養護学校
電話055 949 2309



家族介護者教室

新・介護保険制度について教室を

なかよしひろば

(慈恩保育園地域子育て支援センター)

白山堂1712
電話0558 76 2552
相談専用電話0558 76 2656
月~金 9:00 ~ 17:00
(園庭開放は9:00 ~ 12:00)

1月の行事

4日(水)まで休園
11日(水) 10:00 ~ おかあさんとあそぼう
事前に申し込みが必要です。

天気の良い日は園庭で絵本や紙芝居の読み聞かせを行っています。

詳しくは、各園へお問い合わせください。

開催します。どなたでも参加できます。お気軽にご参加ください。

日時 平成18年2月4日(土)

10:00 ~ 12:00
新予防給付と介護保険
13:00 ~ 15:00
講義と実技「口腔機能の向上について」
15:00 ~ 16:00
介護懇談会

会場 ぬくもりの里

持ち物 筆記用具

参加料 500円(資料代など)

申込み 平成18年1月25日(水)までに電話で申し込み

問合せ ぬくもりの里在宅介護支援センター
電話0558 76 6700

放送大学 学生募集

放送大学では、平成18年度第1学期学生を募集しています。

科目履修生(半年間在学)
選科履修生(1年間在学)
資格 とともに満15歳以上ならどなたでも入学可

全科履修生(4年以上在学)
資格 満18歳以上・高卒等の大学入学資格を持っている人

ひまわり広場

(ひまわり保育園大仁分園地域子育て支援センター)

大仁2291 電話0558 76 1173
月~金 9:00 ~ 11:30、
13:30 ~ 16:00

1月の行事

3日(火)まで休園
5日(木)お正月遊び
11日(水)交通安全教室
13日(金)リズム遊び
17日(火)絵本の読み聞かせ
20日(金)誕生会
27日(金)製作
31日(火)クリーン作戦
時間はいずれも9:00 ~ 11:30

大学院修士選科生・修士科目生も募集中

募集期間 平成18年2月28日(火)まで(入学試験なし)

問合せ 静岡学習センター
電話055 989 1253
資料請求ダイヤル
0120 864 600
http://www.u-air.ac.jp

福祉講演会

重度の脳性マヒの障害があり、現在シナリオライターとして活躍中の中村さんに、まちでの人との出会いを通して感じた「心」についてお話していただきます。

日時 平成18年2月25日(土)

13:30 ~ 15:00

会場 ベルフォーレ(長泉町)

講師 中村勝雄さん

参加料 無料

定員 80人

申込み 平成18年2月10日(金)までに電話で申し込み
バリアフリー対応についてはお早めにご連絡ください。

問合せ リベルテ
電話055 978 4187
FAX055 978 0812



市では、子育てを支援する「地域子育て支援センター」を2カ所開設しています。親子で来園して楽しく遊んだり、友達を作ったり、保護者の育児情報交換の場としてご利用ください。市内に住所があり、小学校就学前までの幼児と保護者なら、どなたでも無料で利用できます。

また「子育て相談」もありますので、お気軽にどうぞ。

三島市

正月感謝祭
各商店街が日ごろの感謝を込めて感謝祭を行います。
日時 平成 18 年 1 月 1 日(日) ~ 3 日(火)
会場 三島市内の各商店街
各商店街によって開催期間や内容が異なります。
問合せ 三島市商工振興課
電話 055 983 2655
楽寿園写生画展
来園者から募集した楽寿園の写生画を展示します。
日時 平成 18 年 1 月 5 日(木) ~ 15 日(日)
会場 楽寿園内無料休憩所
入園料 大人 300 円
15 歳未満 50 円
問合せ 三島市立公園楽寿園
電話 055 975 2570

裾野市

第 24 回消費生活展
日時 平成 18 年 1 月 28 日(土) 29 日(日) 10:00~16:30
会場 ベルシティ裾野

内容 エコワットで消費電力を計ろう / 身のまわりの水環境 / 省エネルギー生活を身につけよう など
問合せ 裾野市商工観光室
電話 055 995 1857
ポピュラー音楽の祭典 2006 限りない想いを歌に
日時 平成 18 年 3 月 18 日(土) 開場 17:00 開演 17:30
会場 裾野市民文化センター 大ホール(全席指定)
出演 石井好子・美川憲一・林隆三・島田歌穂・大木康子
チケット S 席 6,000 円
A 席 4,000 円
当日は 500 円増し
チケット好評発売中!
問合せ 裾野市民文化センター
電話 055 993 9300

沼津市

沼津フリーマーケット フェスティバル
日時 平成 18 年 1 月 22 日(日) 10:00 ~ 15:00
会場 キラメッセぬまづ
内容 フリーマーケット / ごみ

の中からこんなもの展 / おもちゃ病院 / 廃油石けん作り実演 / エコたわし作り体験 など
問合せ 沼津市ごみ対策推進課
電話 055 934 4743
千本プラザ・春のイベント 「節分・おはなし・豆まき会」
日時 平成 18 年 1 月 29 日(日) 13:30 ~
会場 千本プラザ多目的ホール
先着 100 人(小学生以下)にお菓子プレゼント
問合せ 千本プラザ
電話 055 962 3313

清水町

泉のまち音楽会「川井亜弥子・鈴木紀子 新春邦楽コンサート」
日時 平成 18 年 1 月 28 日(土) 19:00 ~ 20:30
会場 清水町公民館ホール
出演 川井亜弥子・鈴木紀子
演奏曲目 風衣、手事、アルマの雲、綾線 など
入場料 無料
問合せ 清水町公民館
電話 055 972 6678

募集

あすなる夢講座 21
県教育委員会は、静岡県の未来を開く「人づくり」を考えるあすなる夢講座 21 を開催します。
日程 平成 18 年 2 月 16 日(木) 13:30 ~ 15:15
会場 グランシップ中ホール
対象 静岡県民
定員 800 人(先着順)
講演 21 世紀をになう子供たち 講師 藤原正彦(お茶の水女子大学教授)
参加料 無料
申込み 平成 18 年 1 月 16 日(月) までに下記へ申し込み
問合せ 財)県生涯学習振興財団
電話 0537 24 7100

弓道教室

弓は、禅に通じ、生活を潤します。健康と美容、精神鍛錬には最適なスポーツです。皆さんの多数の参加をお待ちしています。
日時 平成 18 年 2 月 6 日(月) ~ 3 月 23 日(木) (月・木・土曜日の計 17 回)
19:00 ~ 21:00
会場 韮山小学校体育館
対象 市内在住在勤または、通学する中学生以上の人
講師 平本卓司、岩田義博、近田秀造、土屋浩康
参加料 2,000 円 (保険料・消耗品代)
申込み 平成 18 年 1 月 27 日(金)

までに電話で申し込み
問合せ 岩田義博(長岡支部)
電話 055 948 3914
中村昭夫(韮山支部)
電話 055 949 2476
近田秀造(大仁支部)
電話 0558 76 0969
社会教育課
電話 055 949 6809

平成 18 年度 国有林モニター

国有林の管理経営に皆さんの声を反映するため、意見や提言を伺ったり、アンケートにご協力いただけるモニターを募集します。
募集期間 平成 18 年 1 月 31 日(火)まで
詳しくは下記へお問い合わせください。
問合せ 林野庁関東森林管理局
電話 027 210 1150

相談

NPO 法人設立等相談会
NPO 法人の設立相談、設立間もない法人の運営相談、報告書作成等に NPO 法人設立アドバイザーがお応えします。個別相談のため、相談時間は約 1 時間です。
日時 平成 18 年 1 月 18 日(水) 2 月 1 日(水)、15 日(水) 3 月 15 日(水) 15:00 ~ 19:00
会場 東部パレット市民活動センター
申込み 予約制のため、事前に電話

で申し込み
問合せ NPO 法人 県東部パレット市民活動ネットワーク
電話 055 951 8500

不用品活用バンク

ご家庭にある不用品のもので、ほかの人にゆずってもよいものはありませんか。不用品活用バンクに登録すれば、「ゆずってほしい」「ゆずりたい」人を探します。

【ゆずります】
大人用 2 段ベッド 無料
一面鏡・イス 無料
チャイルドシート(2ヶ月~4歳用) 無料
男性用白色系スキーウェア(Mサイズ) 無料
男性用黄色系スキーウェア(Mサイズ) 無料
子供用自転車(13インチ) 無料
子供用自転車(14インチ・10段変速) 無料

【ゆずってください】
電子ピアノ 応談
子供用自転車 応談
耕運機 応談
男子用スーツ(120~130センチ) 応談
三輪自転車 応談
女子用スーツ(130センチ) 無料
韮山中学校男子学生服・ジャージ(170センチ) 無料
詳しくは、下記にお問い合わせください。
問合せ 環境政策課
電話 055 949 6804

おたより

市町村対抗駅伝競走大会をテレビで見ました。伊豆の国市の九位入賞は素晴らしいです。(富士見区 男性)

初出場で九位入賞。夏から練習を重ねてきた結果が出ましたね。選手、スタッフの皆さん、本当におめでとうございます。(関連記事は十・十一ページ)

ごみの出し方が悪く、とても気になります。皆さんルールを守って出して欲しいものです。(立花区 男性)

冬陽の早落ちゆきて 落葉たき (奈古谷区 女性)

背中の筋肉が顔のシワに影響があるそうです。驚きですね。顔を美しくするために姿勢を正して、「ウーイ」の口をするといいんです。(守木区 女性)

出し方についてお知らせをし、今月号でも燃やせるごみの出し方についての記事を掲載しています(七ページ参照)。今一度ごみ出しのルールを確認し、皆さんに正しいごみの出し方をしていただきたいと思えます。

冬を感じますね。皆さんも俳句ができたら送ってくださいね。

広報 いずのくに
は毎月 2 回発行!

広報「いずのくに」は、毎月 1 日号と 15 日号を発行しています。1 日号は各自治会(区・組)を通じて配布し、15 日号(タブロイド版)は新聞折り込みで皆さんにお届けしています。広報紙がお手元に届かない場合は、各支所、公共施設(アクシスかつらぎ、めおと湯の館、図書館など)、農協や郵便局、金融機関などにありますので、ご利用ください。
問合せ 市役所総合政策課 電話 055 948 1414

